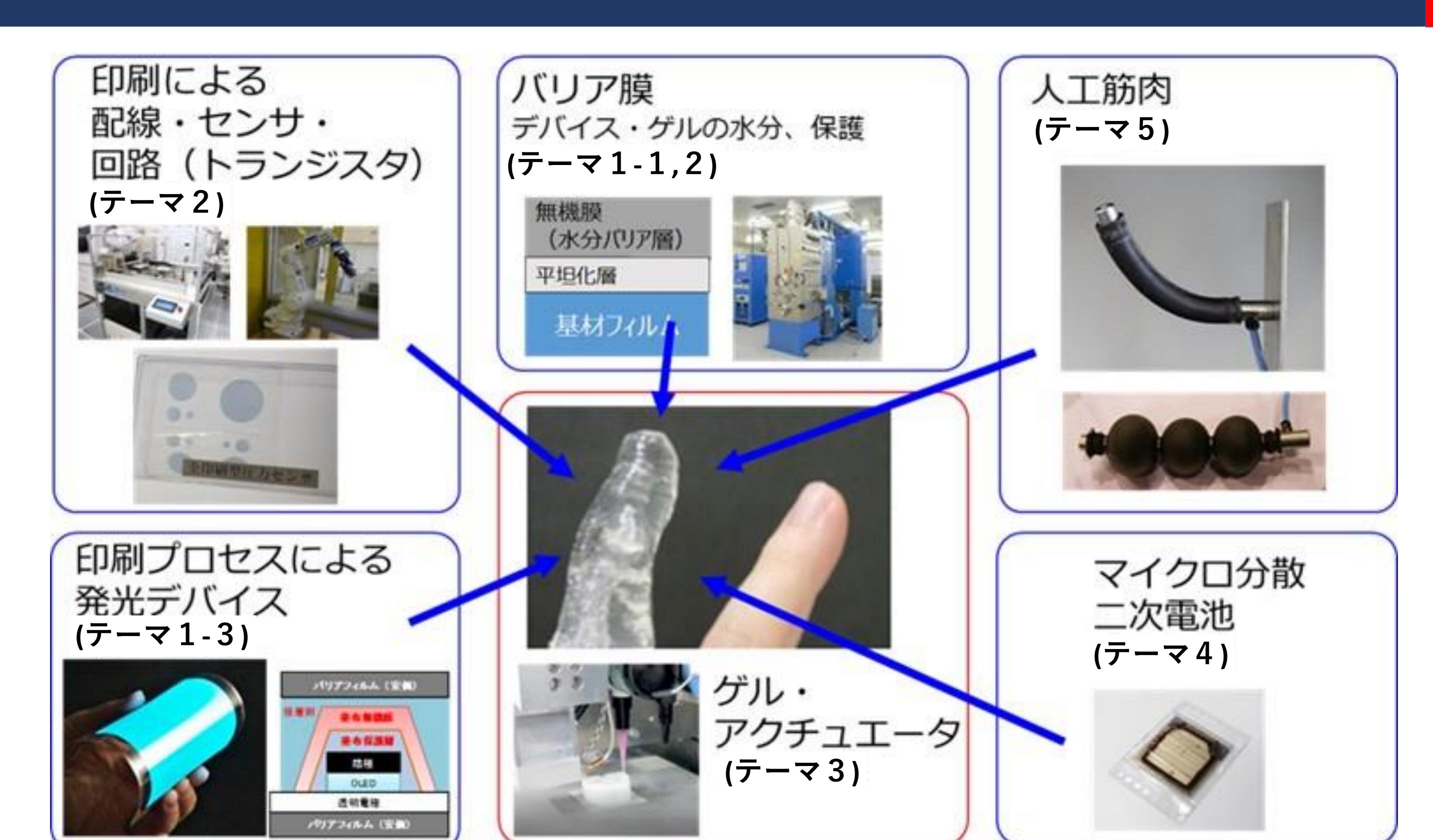
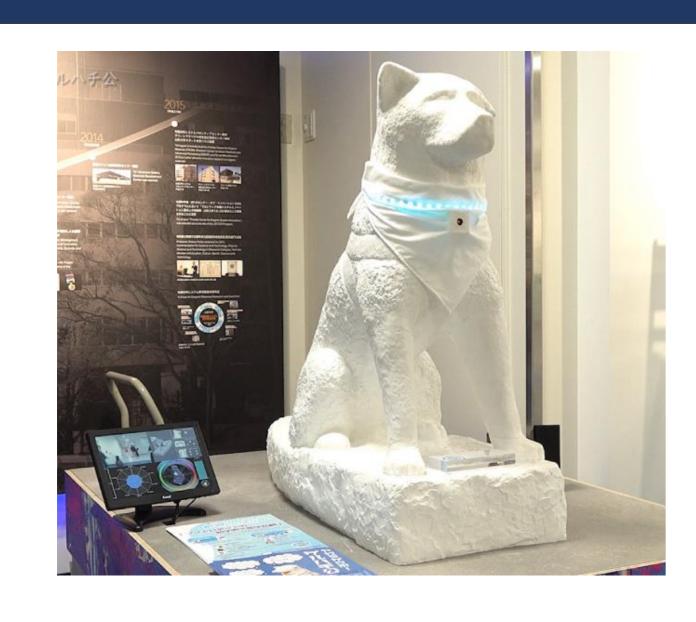
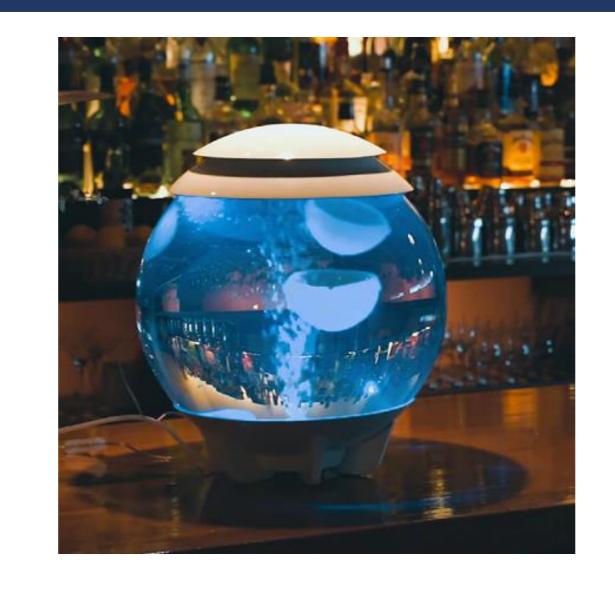
極限機能の集積化モデル:やわらかゲルを用いた指型エンドエフェクター(イメージ図)



SOFUMO1.0におけるPOC:ゲルハチ公、ゲルクラゲ、配管探査ロボ







SOFUMO1.0とSOFUMO2.0およびSOFUMO3.0での取組内容

1st Phase 個別基盤技術 ソフトロボットPoC

SOFUMO1.0

個別パーツとしての 究極性能向上 〇表面配線 Oセンサ

本OPERAプログラム

〇バリア 〇やわらか3D造形 ソフトマターを活かした 試作

2nd Phase 高度集積化、 やわらか機構脳 ソフトロボットPoC

SOFUMO2.0

用途に応じた集積化 ・オンデマンド化 〇同一基板上への集積化 〇新規やわらか機構脳革命 〇各要素技術の社会実装 ソフトロボットPoC OOI連携型OPERAとの 連携

3rd Phase ソフトマター 主体のロボット開発 人の生活インフラで 活動するロボットへ 活用 SOFUMO3.0

ソフトマターデバイス・ ソフトマターロボット Oソフトマターロボット 〇集積化技術の社会実装

ソフトマターロボットの 応用技術実装・事業事実